



～太陽と海と緑～観光文化のまち～

もとぶ

2017年
10月

第54回国頭郡球格技卓球大会 本部町団体 女子15連覇・

男子4連覇達成!



8月20日、金武町体育館で開催された第54回国頭郡球格技卓球大会(主催・国頭郡体育協会)において、本部町チームが男女ともに優勝を果たし、女子が15連覇、男子が4連覇を達成しました。同大会における15連覇は男女を通じ初の快挙となります。

なお、優勝した本部町チームは11月18日・19日に宮古島総合体育館で開催される第69回沖縄県民体育大会(卓球競技)へ出場する予定です。

目次

- 比嘉真美子プロ3勝目祝賀の宴ほか.....2
- 町婦人連合会がシークワサー料理教室を開催ほか...3
- 本部高校だよりほか.....4
- 消防だよりほか.....5
- 情報ひろば.....6~7
- 第70回本部町陸上競技大会ほか.....8

私たちの町

平成29年8月31日現在

世帯数	6,257 世帯 (-3)
人口	13,390 人 (-1)
男	6,819 人 (+3)
女	6,571 人 (-4)
	() 前月比



不法投棄は犯罪です!
廃棄物は自己の責任で
適正に処分しましょう。
詳しくは5ページへ



台風が多い季節です！日頃の備えが大事だよ！



▲3勝目を祝福する高良町長

会場ではNEC軽井沢72のプレーオフの映像が流され、優勝を決めた瞬間大

祝賀会には、町内外から約150人が駆けつけ、皆でプロ3勝目を祝い、喜びを分かち合いました。

祝賀会の中で高良文雄町長は「地域づくりは、若者に任せていきたい。真美子プロは先に立ち頑張っており、町の若者に元気を与えている」とあいさつし、本部高校後援会長の上間紀彦さんは「スランプもあつたが見事に復活を果たしてくれた。今後も町を挙げて応援していきたい」と今後の活躍に期待を寄せました。また、比嘉真美子プロの母である章子さんは「やっと優勝でき嬉しい。これからも家族で支えて勝利を重ねられるように応援していきたい」と喜びに顔をほころばせていました。



▲勝利を祝い、全員で乾杯！

8月11日～13日の3日間、長野県軽井沢で開催されたNEC軽井沢72で4季ぶりに日本女子ゴルフツアー通算3勝目を挙げた比嘉真美子プロの快挙を祝おうと8月14日、町産業支援センターにおいて「比嘉真美子プロ3勝目祝賀の宴」が開催されました。



▲お礼を述べる比嘉章子さん

祝賀会には、町内外から約150人が駆けつけ、皆でプロ3勝目を祝い、喜びを分かち合いました。祝賀会の中で高良文雄町長は「地域づくりは、若者に任せていきたい。真美子プロは先に立ち頑張っており、町の若者に元気を与えている」とあいさつし、本部高校後援会長の上間紀彦さんは「スランプもあつたが見事に復活を果たしてくれた。今後も町を挙げて応援していきたい」と今後の活躍に期待を寄せました。また、比嘉真美子プロの母である章子さんは「やっと優勝でき嬉しい。これからも家族で支えて勝利を重ねられるように応援していきたい」と喜びに顔をほころばせていました。

おめでとう！ 比嘉真美子プロ3勝目の祝賀会を開催

7月22、23日の2日間、県総合運動公園で開催された「第37回新報児童オリンピック陸上競技大会」において各種目で入賞した本部小学校の児童と保護者らが、8月21日、町役場を訪れ、町長へ入賞報告を行いました。

報告を受け高良町長は「町外の選手と競う経験を得て、新たな目標を持ってたと思う。武本部の精神を持って、今後もスポーツ、勉強共に頑張ってもらいたい。頑張る子供たちはいくらでも応援していきたい」と児童たちを激励しました。

本部町立学校給食センター優秀賞受賞

7月28日に沖縄県学校給食会で開催された「平成29年度地場産物を活用した学校給食献立調理発表会」(主催・(公財)沖縄県学校給食会、共催・沖縄県教育委員会、沖縄県学校栄養士会、沖縄県農林水産部)において、町立学校給食センターの当間司調理員、棚原昌子調理員、前原美智子調理員の3人が優秀賞を受賞をしました。

この発表会は「学校給食の食事内容を豊かで魅力的なものにするために調理理論、調理実技について研修を行い、調理技術の研さんと意欲の高揚に資するとともに、地元の食材を活用した献立内容の充実と多様化を図る」ことを目的に毎年開催されており、今年度は北部地区15調理場の代表として、本町の給食センターが出場しました。

発表会は1時間で実際に給食で出されているメニューを調理し、その調理技術、出来栄え、味、栄養バランス、コストなどを審査対象に評価されます。

本町給食センターは、「なまり節入り炊込みご飯」「魚のシークワサーあんかけ」「パイヤの和え物」を出品し、県内各地区の代表が出品するなか、第3位に相当する優秀賞を受賞しました。



▲(左から)受賞した棚原昌子さん、当間司さん、前原美智子さん

7月22、23日の2日間、県総合運動公園で開催された「第37回新報児童オリンピック陸上競技大会」において各種目で入賞した本部小学校の児童と保護者らが、8月21日、町役場を訪れ、町長へ入賞報告を行いました。

同大会における本部小の児童の成績は次のとおりです。

男子6年100M	1位(12秒90)	島袋 俐輝
男子6年400Mリレー	2位(54秒32)	本部小学校チーム
男子6年走り幅跳び	3位(4M64)	島袋 俐輝
男子5年走り幅跳び	3位(3M94)	オグンブンミ永琉斗
男子5年400Mリレー	5位(1分00秒87)	本部小学校チーム
男子6年1500M	6位(5分27秒99)	小浜 大夏



▲みんなで記念撮影。入賞おめでとうございます！

本小児童が町長へ児童オリンピック入賞を報告



毎月第3水曜日は、町民ホール(役場1階)で行政相談所を開設するよ。今月は10月18日(水)10時～15時だよ。

町婦人連合会がシークワサー料理教室を開催

シークワサーの様々な活用方法を婦人の方々へ知ってもらおうと、9月10日、マリソピアザオキナワ調理室でシークワサー料理講習会(主催・町婦人連合会)が開催されました。講習会には、婦人連合会の会員約20人が集まり、講師の伊波康さんのサポートの下、シークワサー果汁を使った炊き込みご飯、チキンステーキ、アップルスティック、コンソメスープ、オリジナルシークワサードリンクなどの調理を行いました。

調理後の試食会では、シークワサーの程良い酸味でさっぱりと仕上がった料理の味に、会員から「とても美味しい、シークワサーにこんな活用方法があるとは知らなかった」、「家庭でも作って、家族に食べてもらいたい」などの声がありました。

同連合会による、シークワサーを主体とした料理講習会は今回が初めてとなり、同連合会の上間初美会長は「今回が好評だったので、機会があればまた開催したい」と話しました。



調理したシークワサー料理を試食する町婦人連合会の皆さん

今年も工場が稼働開始！2017年

沖縄県もとぶ産シークワサー果汁初しぼり式

加工用シークワサーの出荷シーズンとなった9月7日、農業生産法人もとぶウェルネスフーズ株式会社工場で「2017年沖縄県もとぶ産シークワサー果汁初しぼり式」(主催・もとぶ産シークワサー生産消費拡大推進協議会)が行われました。式の始めには、同推進協の平良武康副町長より「本部町の生産・加工体制は整っている。今後、産地としての強化を図るためにも消費拡大に力を入れていきたい」とあいさつがあった後、ラインが開始し今年の搾汁が始まりました。

稼働4年目を迎える今年は、350t～400tの搾汁を見込んでおり、もとぶウェルネスフーズの長濱徳勝社長からは「今年7月に承認された『沖縄シークワサー』の地域団体商標の活用や健康食品部門での販売により、付加価値の向上を図りたい」とのあいさつがありました。



ラインに乗せられるシークワサー

ヤマクニブーのこれからをみんなで考えよう

町と美ら島財団が講演会を開催

本町の特産品であるヤマクニブーの生産の現状と今後の利活用について広く一般の方々知ってもらおうと、9月2日、町産業支援センターにおいて講演会「やんばる伊豆味のヤマクニブー〜これまでもこれから〜」(主催・本部町、(一財)沖縄美ら島財団)が開催されました。講演会には、約40人が参加し、生産者の仲本兼市氏と沖縄美ら島財団総合研究センターの遠藤達矢氏と板井英伸氏の3人が講演を行いました。講演では仲本氏より、栽培が難しく生産量が不足している現状や、加工商品開発に関する話が話され、遠藤氏より、ヤマクニブーに含まれる成分に関する研究発表が行われたほか、板井氏より、ヤマクニブーの歴史や各地域での利用方法などが話されました。

遠藤氏は「ヤマクニブーは、研究されていない部分が多く、成分分析などの研究を今後も進めていきたい」と話しました。



▲ヤマクニブーについて語る仲本氏

町建設業者会がボランティア美化作業を実施

8月23日、浜元ロードパークにおいて本部町建設業者会(平良学会長)がボランティア美化作業を実施しました。作業には、同建設業者会から約20人が参加し、重機などを用いてパーク内の高くなった樹木の伐採などを行いました。伐採された木は4tダンプ20杯分に及び、もとぶバイオマス事業協同組合へ運ばれました。同パークは海が一望できる観光スポットとなっており、今回の美化作業により同パークからの景観が大きく改善されました。



▲ボランティア清掃作業前



▲ボランティア清掃作業後



▲伐採作業をする建設業者会の皆さん



季節の変わり目だね。体調管理に気をつけよう！



本部高校だより 新生・本部高校！ 学校活性化に向けた取組

校長
仲宗根 勝

昨年度、学校創立50周年の節目の年に赴任しました。その間、PTCAや地域の方々の学校活性化への熱い思いを受け、新たな取組に着手し、特色ある学校づくりに邁進しているところであります。

これらの取組については、保護者、地域の方々のご理解とご支援もあり、学校が着実に一歩一歩前進していると実感しております。今回は、本部町の中学生および保護者、そして地域の方々に本校の取組をご紹介します。

【学校活性化プロジェクト】

- 1 資格検定試験受験料の半額補助(受験者)・全額補助(合格者)
- 2 希望者模試の代金の半額補助
- 3 本部高校チャレンジ塾(夜間塾)の受講料全額補助(出席率…8割以上)
- 4 もとぶ野毛病院奨学金(給付型)の支給…大学・専門学校進学者(3名)
一括60万円、または月額5万円(給付期間は2年～4年間)
- 5 先進校視察および校内研修によるアクティブラーニング型授業の励行
- 6 韓国語教育
 - ① 韓国語の放課後講座(毎週水曜日)
 - ② 名桜大学の韓国人留学生との国際交流
 - ③ 韓国語学研修(3泊4日)5名派遣(全額補助)現地の高校生との交流

- ④ 韓国語の選択授業導入(2年生、週2時間)…平成30年度から
- 7 学び直し…朝10分間、基本的な事項(国・数・英)の学習
- 8 生徒支援委員会…毎週1回(校長、教頭、教育相談係、養護教諭、生徒指導主任)
- 9 校長と生徒の個人面談(昼食時、放課後1人10分)
- 10 地域見守り隊(町社会福祉協議会との連携)…福祉コース2、3年
- 11 本部高校プロジェクト(本部町グッジョブ連携協議会と連携)…生徒希望者
- 12 修学旅行(東京、長野スキー体験)…2月

上記の項目の中で、とりわけ韓国語教育は本校の教育目標に掲げた「国際化社会に主体的に対応できる生きる力の育成」を具現化するための取組であります。また、本部町への外国人観光客の増加に伴い「観光文化の町」にも外国語コミュニケーション能力をもった人材がますます必要になることが十分に予想されます。この状況を勘案し、国際的に活躍できる人材を育成することが本校の役割でもあり、地域連携・地域貢献であると考えております。

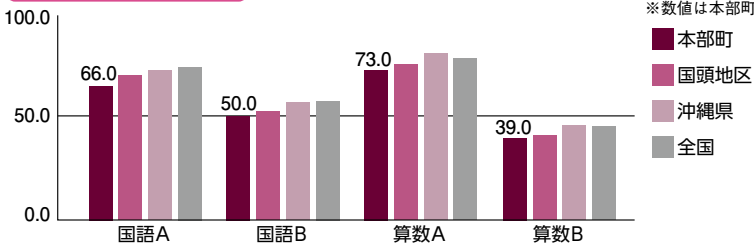
これからの急速な時代の変化に、柔軟に対応できる学校、地域に開かれた学校、そして地域から信頼される学校を目指して、職員一同、全力で教育活動に取組んでいきます。

平成29年度 「全国学力・学習状況調査」 本部町の結果

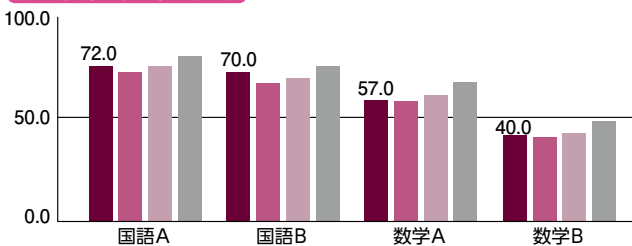
今年度、小学校は全科目で県、地区平均を下回り、中学校は、県平均と同数値、地区平均を上回りました。なお、今回掲載しました内容については、本調査及び児童生徒の学力の側面にすぎないことや、数値のみに注目するのではなく、子どもたちが学んだことをしっかりと力として身に付けるために、学校はもとより、教育委員会や地域、保護者などが一体となった取組の推進に資するものであります。今後とも『武本部の精神で未来を担い、明日を切り拓くもとぶっ子』の育成にご支援・ご協力をお願い申し上げます。

平成29年9月 本部町教育委員会教育長 仲宗根清二

小学校(6年生)の結果



中学校(3年生)の結果



	小/国語A	小/国語B	小/算数A	小/算数B	総合	中/国語A	中/国語B	中/数学A	中/数学B	総合
本部町	66.0	50.0	73.0	39.0	57.0	72.0	70.0	57.0	40.0	59.8
国頭地区	70.4	52.9	76.2	41.7	60.3	69.6	64.5	55.4	39.6	57.3
沖縄県	73.0	57.0	81.0	46.0	64.3	72.0	67.0	58.0	42.0	59.8
全国	74.8	57.5	78.6	45.9	64.2	77.4	72.2	64.6	48.1	65.6



10月は健康強化月間! すこやかな生活習慣で健康寿命の延伸を図ろう!

消防だより

第22回北部地区消防操法大会



去った8月19日に名護市消防本部にて、北部地区消防操法大会が行われました。沖縄県北部の市町村から7つの消防団が参加し、小型ポンプ操法の部、ポンプ車操法の部、応用操法の部、着装競技の部の計4種目が行われ、日頃の消防訓練で鍛えた技術を競い合いました。

- 大会結果
- 小型ポンプ操法の部 第1位
 福田洋祐 金城辰樹
 川上親吾 天久勝紀
 - 応用操法の部 第2位
 喜納政国 渡嘉敷卓巳
 宮城修平
 - ポンプ車操法の部 第3位
 内間作 上野加威 平良公一
 山城正樹 座間味綱佳

平成29年度 沖縄県広域地震・津波避難訓練の実施について

いつ来るか分からない津波災害に備えて、「津波防災の日」にちなんで、地震・津波避難訓練を実施します。海拔の低い地域にお住まいの方は、訓練へのご参加をお願いします。

【日時】平成29年11月2日(木)午前10時開始

【内容】午前10時頃に地震発生、大津波警報が発表されたとして、行政区ごとに避難訓練を実施する。

【当日の周知方法】沖縄県から「緊急速報メール」を配信し、町から防災無線で「避難指示」を広報します。

お問い合わせ 本部町総務課 TEL.47-2101

不法投棄は重大な犯罪です!

不法投棄をした者は、5年以下の懲役もしくは1,000万円以下の罰金、またはその両方が科せられます。不法投棄を見つけたら、保険予防課または警察署等へ通報してください。

●土地の所有者には管理責任があります

土地の所有者(管理者)は、自分の土地に不法投棄をされたときは、捨てた者が不明な場合、その廃棄物を自らの責任で処理しなければなりません。日頃から清潔に保つようにし、みだりに人が立ち入れないように囲いや防犯灯を設置するなどして、土地の管理には十分に注意してください。

●町での不法投棄防止対策について

町では不法投棄を未然に防止するために、次のような活動をしています。

- ・投棄されやすい場所への不法投棄警告看板設置
- ・町職員によるパトロール
- ・広報誌などによる啓発活動

お問い合わせ 本部町保険予防課 TEL.47-5602

注意で防ごうハブ咬傷! ハブ対策は環境整備で!

沖縄県でのハブ咬傷被害は年間100件前後あり、本部町内でも過去10年間に7件発生しています。1年のうちでも9月から11月にかけてはハブの数が増加し、加えてこの時期は農作業で田畑等への出入りが多いことから、咬傷被害が多く発生しています。そのため、沖縄県では被害が多いとされる9月から11月の期間を「ハブ咬傷防止運動月間」と定めています。ハブによる被害を未然に防止しましょう。

●ハブ咬傷被害は私たちの注意によって未然に防止することができます。

- ① 草刈りや餌となるネズミの駆除など敷地内の環境整備を行い、ハブが生息・侵入しにくい環境を整えましょう。
- ② 田畑や草地等への出入りや夜間に歩行する際には十分に注意するよう心がけましょう。

●もしハブに咬まれた場合は、落ち着いて次のように対処しましょう。

- ① 激しい動きをしないで、身近な人に助けを求めましょう。
- ② 病院まで時間がかかる場合は、包帯やネクタイなど、帯状の幅の広い布で、指が1本通る程度にゆるく縛ります。

※15分に1回はゆるめましょう。決して細いヒモなどで強く縛ってはいけません。

- ③ 早急に医療機関で治療を受けましょう。



お問い合わせ 本部町保険予防課 TEL.47-5602



【町県民税・軽自動車税・固定資産税・国民健康保険税】の納付は便利な口座振替がおすすめです。

本部町スポーツ健康デイ2017

様々なスポーツの体験、体力測定が行われます！

【日時】平成29年10月9日(月・体育の日)午前10時～12時
 【対象】本部町民どなたでもOK！ 【場所】本部町民体育館
 【持参品】運動できる服装、室内シューズ 【参加費】無料

スポーツ施設無料開放
 町民体育館 13時～17時 トレーニングルーム 10時～17時

お問い合わせ 本部町教育委員会 TEL.47-2206

第35回もとぶ展開催・作品募集

【開催日】平成29年12月9日(土)・10日(日)
 【会場】本部町民体育館
 【展示】絵画・写真・書道・生花・陶芸・染織・手工芸・木工芸 他
 【作品募集期間】平成29年10月16日(月)～11月17日(金)
 午前9時～午後5時まで(※土日祝日を除く)
 【申込方法】所定の出品申込票に必要事項を記入の上、本部町教育委員会へ提出

※申込票は、本部町教育委員会窓口で配布しています。

お問い合わせ・申込票 本部町教育委員会 TEL.47-2206

10月は町県民税3期・国保税4期・後期高齢4期の納付月です

※10月は国保税3期・後期高齢3期(10月2日納付期限)未納の方に督促料100円が発生します。引き続き未納が続くと延滞金も発生しますので、早めに納付してください。

納付月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
固定資産税	○ 1期			○ 2期					○ 3期		○ 4期	
町県民税		○ 1期		○ 2期		○ 3期	○ 4期			○ 5期		
軽自動車税		○										
国保税				○ 1期	○ 2期	○ 3期	○ 4期	○ 5期	○ 6期	○ 7期	○ 8期	
後期高齢				○ 1期	○ 2期	○ 3期	○ 4期	○ 5期	○ 6期	○ 7期	○ 8期	○ 9期

10月の夜間納税相談日 **平成29年10月25日(水)** 午後5時30分～午後7時30分

※毎月25日実施(25日が休日であれば翌平日)

※納税相談の際は、事前に電話連絡をお願いします。

相談できる税/固定資産税・町県民税・軽自動車税・国保税・後期高齢保険料

お問い合わせ 保険予防課 TEL.47-2701 町税対策課 TEL.47-5629

行政相談所開設

「行政相談制度」は、役場の仕事に関する苦情や要望等をお受けして、その解決を促進するとともに、皆さんの声を行政に役立てるものです。行政からの委託や補助を受けて行っている仕事について、
 ●説明に納得できない ●このようにしてほしい
 などといったご相談に、行政相談員の根路銘国貞が相談に応じます。相談は無料・秘密厳守です。

【日時】10月18日(水)午前10時～午後3時(正午～午後1時は除く)

【場所】本部町役場1階 町民ホール

お問い合わせ 本部町総務課 TEL.47-2101

「自分らしい生活を送る」ために「からだにいいこと」始めませんか？ 水中ウォーキング教室・はつらつ運動教室

水中ウォーキング教室

水中での浮力、水の抵抗を利用した運動プログラムで、効果的に筋力をつけることができます。インストラクターによる直接指導で安全・安心に運動が行えます。

【対象者】65歳以上の元気な方(初めての方を優先します)

【定員】12名

【期間】平成29年12月19日～平成30年3月13日

【日時】毎週火曜日 午前9時30分から11時

【場所】本部町元気村温水プール(ウェルネスセンター)

【参加費】無料 【送迎】なし

【お申込み】平成29年10月20日から



はつらつ運動教室

椅子に座ってのストレッチ、タオルやバランスボールを利用するなどインストラクターとともに、バラエティーに富んだ運動を行います。体の変化を実感できると思います。お一人でも、お友達を誘っての参加もお待ちしています。

【対象者】65歳以上の元気な方(初めての方を優先します)

【定員】20名

【期間】平成29年12月5日～平成30年2月27日

【日時】毎週火曜日 午後2時～3時30分

【場所】本部町中央公民館

【参加費】無料 【送迎】なし

【お申込み】平成29年10月16日から



お問い合わせ 本部町地域包括支援センター(福祉課内) TEL.43-0565

平成29年度 本部町 健康トレーニング教室 ～健康講話・簡単筋力トレーニング体験～

本部町では、町民の皆様を対象に健康筋トレ教室を開催しています。「運動不足を解消したい」「筋力をつけたい」などなど、運動や健康について関心のある皆様へ運動指導の専門家が「運動のコツ」をご指導します。もちろん年齢や運動経験は問わず、どなたでもお気軽にご参加いただけます。誰でも出来る「筋力トレーニング」「健康づくり」体験してみませんか？この機会にぜひ教室にお越しください。

【場所】本部町民体育館

【開催日】平成29年 9月26日～11月28日(毎週火曜日)

※10月10日 休館日につき、10月11日のみ水曜日実施

【講師】矢貫 明子(介護予防運動指導員・貯筋指導者)

【時間】受付:午前10時～10時15分

教室:午前10時15分～11時30分

【料金】無料 【予約】不要

【持ち物】動きやすい服装・室内用のクツ・タオル

お問い合わせ 本部町保険予防課 TEL.47-5602



10月31日は町県民税(第3期)・国保税(第4期)の納期限です。納期限内の納付をお願いします。

ご寄付 本部町ちゅらまちづくり応援基金

ありがとうございました。平成29年7月16日～8月15日分

件数175件……………総額3,126,111円

●詳細は町ホームページに随時更新予定です。

10・11月の町内行事・イベント情報

日程	行事・イベント	場所
7日～9日	渡久地区豊年祭	渡久地西アサギ庭
8日	第24回健堅区敬老会	健堅集落センター
8日	大浜区区民運動会	大浜多目的広場
16日	具志堅区区民運動会	区内グランドゴルフ場
10月 20日	移動おはなし会	浜元地区公民館
21日	定例おはなし会	町立図書館
22日	健堅区区民運動会	大浜多目的広場
22日	崎本部区区民運動会	崎本部小学校
22日	浜元地区グランドゴルフ・ゲートボール大会	町運動公園
27日	移動おはなし会	谷茶区公民館

11月 26日 平成29年度具志堅区敬老会 区公民館ホール

●町内イベントは町ホームページのイベントカレンダーでも確認できます。

本部警察署からのお知らせ!!

平成29年10月11日(水)から10月20日(金)までの間、「平成29年全国地域安全運動」を実施します。

【運転重点】

(1) 全国・沖縄県重点

- 子どもと女性の犯罪被害防止
- 特殊詐欺の被害防止
- 侵入窃盗の被害防止
- 自転車盗、オートバイ盗、万引きの被害防止

(2) 本部警察署の運転重点

- 置き被害防止 お問い合わせ 本部警察署 TEL.47-4110



平成29年度 在日米軍従業員の事前募集について

【応募資格】沖縄県在住の満18歳以上の方

【応募方法】インターネット又は窓口のいずれか

- ①インターネット/エルモのホームページを開き、「求人情報」→「沖縄県における事前募集」をご覧ください。<http://lmo.go.jp>
- ②窓口/指定の応募用紙に必要事項を記入の上、お申し込みください。

【応募受付時間】

- ①インターネット:24時間年中受付
- ②窓口:午前9時から午後5時30分まで(ただし、土日祝日及び12月29日から翌年1月3日までを除く)

窓口応募受付場所及びお問い合わせ先

独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構 沖縄支部 管理課
〒904-0202 嘉手納町字屋良1058番地1 TEL.098-921-5532

第33回やんばるの産業まつり

「ホップ!ステップ!ジャンプ!やんばるの地域力 大・集・合 ～ていーち～」をメインテーマに「第33回やんばるの産業まつり」を開催いたします。

やんばるを代表する秋のイベントとして、やんばるの特産品の展示即売などやんばる自慢が一同に大集合。県外特別出展や各種ステージイベントが盛沢山! 10月7日・8日は、やんばるの産業まつりへ。

【日 時】平成29年10月7日(土)～8日(日)午前10時～午後8時

※屋内は午後7時まで

【場 所】名護市21世紀の森体育館前駐車場及び屋内運動場

【駐車場】名護市民会館及び名護漁港臨時駐車場
(会場までシャトルバス運行)

お問い合わせ やんばるの産業まつり実行委員会 TEL.52-2448

本部町インフルエンザ予防接種についてのお知らせ

本部町では、インフルエンザの流行及び重症化の予防を目的に、下記のとおりインフルエンザワクチン接種費用の一部を助成します。接種後、ワクチンの効果が得られるまでに約2週間かかりますので、流行前に受けましょう!

【対象者】本部町に住居登録のある方

ただし、0歳児については、保護者が予防接種の有益性とリスクを十分に考慮したうえで、**強く希望する場合に限り**、接種可能。

【期 間】平成29年10月1日(日)～平成30年2月28日(水)

※ただし、北部地区医師会病院については10月中旬から実施。

【指定医療機関】		TEL.
もとぶ記念病院		51-7007
北山病院		56-2339
もとぶ野毛病院		47-3001
北部地区医師会病院		54-1111
やまだクリニック		47-6660
北部地区医師会附属病院		54-0810

【接種回数】12歳以下の方 2回 13歳以上の方 1回

【接種料金】自己負担額 500円

ただし、2回目の接種が、1回目と異なる医療機関での場合は自己負担額1,000円

※生活保護世帯の場合は、自己負担なしで接種できますので、接種前に保険予防課予防班で証明書を受け取ってください。

【注意】

※上記の指定医療機関以外での接種は全額自己負担となります。

※契約医療機関以外の医療機関に入院している方、施設等に入所している方で接種を希望する方は、保険予防課までお問い合わせください。

お問い合わせ 本部町保険予防課 TEL.47-2103

第70回本部町陸上競技大会

9月10日、町運動公園で本部町陸上競技大会（主催・町体育協会）が開催されました。今年で70回の節目を迎えた同大会には、13チームが参加し、トラック競技やフィールド競技の各種目において体力や技術を競い合いました。大会は一時雨天となりましたが、選手たちは悪天候の中でも自身の力を発揮し、熱戦を繰り広げました。今大会の結果は、一般男子は渡久地チーム、壮年男子は豊川チーム、一般女子は瀬底チームがそれぞれ1位となり、総合優勝は渡久地チームで2連覇を果たしました。なお、今大会の各種目で1位となった選手たちは、10月22日に国頭村で開催される国頭郡大会へ町代表として派遣される予定です。



▲総合順位で2連覇を達成した渡久地チーム

第32回「少年の主張」国頭地区大会

中学生が日常生活で考えていることを題材に、自己の意見を発表する「少年の主張」国頭地区大会が9月1日、町中央公民館で開催されました。大会には、本部町代表で伊豆味中学校3年の福田倫妃さんを含め国頭地区の各市町村から代表に選出された11人の生徒が発表を行いました。福田さんは「平和」この手で」と題し、インターネットで、平和について自分と異なる考えの投稿を見かけたことをきっかけに平和について深く考えるようになった体験を述べ、最後には「様々な価値観を受容し柔軟性を持つて対応することが大切である」と自己の意見を述べました。福田さんは、惜しくも代表選出を逃しましたが、町内外から多数の観客が集まる中、堂々と自己の意見を発表していました。



▲堂々と意見発表をする福田さん

第21回本部町老人芸能大会

老人クラブ活動を通じて培ってきた地域性豊かな芸能等を発表・観賞し、老人の健康づくりや生活の充実を目的に、第21回本部町老人芸能大会（主催・本部町老人クラブ連合会）が8月17日、町中央公民館で開催されました。今年も、瀬底、浜元、谷茶、大東山、崎本部の5つの老人クラブが参加し、この日のために練習してきた舞踊などの演技を披露しました。また、もとぶ里桜民謡サークルと民謡サークル本部による特別出演もあり、会場からは指笛や歓声があがり大盛況となりました。今大会では、大東山老人クラブによる「だんじゅかりゆし」が最優秀賞に選ばれ、10月27日に名護市民会館で行われる第43回北部地区老人芸能大会へ出演する予定です。



▲大東山老人クラブによる「だんじゅかりゆし」

第5回やんばる青年エイサーまつり

旧盆の前日の9月2日、第5回やんばる青年エイサーまつり（主催・町青年団協議会）が町多目的イベント広場（闘牛場）で開催されました。町内からは、渡久地、大東山、瀬底の青年会が、町外からは、大宜味村青年団協議会と名護市屋部地区屋部若獅子会が参加しました。イベントは、渡久地青年会による手踊りエイサーに始まり、大東山青年会、大宜味村青年団協議会、屋部若獅子会による力強い太鼓エイサーや、瀬底青年会による地方と踊り手の囃子の掛け合いが特徴の手踊りエイサーが披露され、会場からは多数の歓声飛び交いました。最後は、会場全員でカチャーシーを踊り、大盛況のうちに幕を閉じました。



▲最後はみんなでカチャーシー！